

2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)



2020年5月15日

上場会社名 三晃金属工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1972 URL http://www.sankometal.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 宏明
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 平野 悟朗 (TEL) 03-5446-5601
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	33,995	△5.9	2,366	△17.8	2,366	△17.7	1,236	△36.4
2019年3月期	36,107	3.1	2,880	17.1	2,874	17.3	1,943	△18.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	320.60	—	6.7	7.4	7.0
2019年3月期	504.12	—	11.2	8.9	8.0

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	31,013	18,672	60.2	4,842.41
2019年3月期	33,134	18,014	54.4	4,671.85

(参考) 自己資本 2020年3月期 18,672百万円 2019年3月期 18,014百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	3,358	△769	△1,612	8,472
2019年3月期	2,150	△1,351	△704	7,495

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	—	—	150.00	150.00	578	29.8	3.3
2020年3月期	—	—	—	100.00	100.00	385	31.2	2.1
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定としております。配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を現時点において合理的に算定することが困難であるため、未定とさせていただきます。今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

詳細につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年3月期	3,960,000 株	2019年3月期	3,960,000 株
2020年3月期	104,023 株	2019年3月期	103,967 株
2020年3月期	3,856,015 株	2019年3月期	3,856,033 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(持分法損益等)	15
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	16
(1) 受注及び売上の状況	16
(2) 役員の異動	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、個人消費の持ち直し、設備投資の増加、雇用情勢の着実な改善など緩やかな回復基調が続きましたが、米中貿易摩擦の影響による世界経済の減速傾向が継続し輸出が弱含むなかで、2020年初頭からの新型コロナウイルス感染症の影響により、輸出、個人消費の減少、企業収益、雇用情勢が弱含むなど当事業年度末においては急速に悪化しており極めて厳しい状況にありました。

先行きについては、新型コロナウイルス感染症の影響による極めて厳しい状況が続くことが見込まれ、内外経済をさらに下振れさせるリスクに十分注意する必要があります。

このような状況下、受注高につきましては受注量の確保に向けて鋭意努力してまいりました結果、前年同期比69百万円(0.2%)減少の34,675百万円となりました。

売上高につきましては、前年同期比2,112百万円(5.9%)減収の33,995百万円となりました。

経常利益につきましては、減収の影響が大きく、前年同期比508百万円(17.7%)減益の2,366百万円となりました。

当期純利益につきましては、減損損失を489百万円計上したため、前年同期比707百万円(36.4%)減益の1,236百万円となりました。

繰越受注高は前年同期比680百万円(4.3%)増加の16,393百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 屋根事業

屋根事業につきましては、セグメント売上高は前年同期比2,028百万円(6.3%)減収の30,017百万円となりました。

セグメント利益は前年同期比372百万円(13.9%)減益の2,310百万円となりました。

② 建材事業

建材事業につきましては、セグメント売上高は前年同期比87百万円(2.2%)減収の3,896百万円となりました。

セグメント利益は前年同期比139百万円(87.2%)減益の20百万円となりました。

③ その他

その他につきましては、太陽光発電による売電事業であり、セグメント売上高は前年同期比4百万円(5.5%)増収の81百万円となりました。

セグメント利益は前年同期比1百万円(3.6%)減益の34百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末の総資産は前事業年度末比2,121百万円(6.4%)減少の31,013百万円となりました。

これは主に完成工事未収入金、電子記録債権が減少したことによるものであります。

(負債)

負債につきましては前事業年度末比2,779百万円(18.4%)減少の12,341百万円となりました。

これは主に、短期借入金を返済したことによるものであります。

(純資産)

純資産は前事業年度末比657百万円(3.6%)増加の18,672百万円となりました。

この結果、自己資本比率は60.2%(前事業年度末54.4%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、8,472百万円となりました。
当事業年度における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は3,358百万円となりました。

主な増加要因は、税引前当期純利益1,860百万円、減価償却費672百万円、売上債権の減少額2,603百万円でありま
す。

主な減少要因は、仕入債務の減少額1,230百万円、法人税等の支払額988百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は769百万円となりました。

主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出403百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は1,612百万円となりました。

主な減少要因は、配当金の支払額579百万円、短期借入金の返済による支出1,000百万円であります。

(4) 今後の見通し

国内経済の今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による極めて厳しい状況が続くこと
が見込まれ、新型コロナウイルス感染症が内外経済をさらに下振れさせるリスクに十分注意する必要があります。

建設業界におきましても、工事の中断や遅延のみならず、一部工事の発注見合わせなどにも波及するなど、業界
を取り巻く環境は不透明感を増してきており、引き続き今後の動向を注視してまいります。

このような状況の中、当社は、収益確保に向けて全社一丸となって取組み、株主の皆様方の付託にお応えすべく
全力を傾注してまいります所存でございますが、2021年3月期の業績見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染
症による当社事業への影響を現時点において合理的に算定することが困難であることから未定としております。今
後業績への影響を慎重に見極め、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実必要性が乏しいため、
会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,495	8,472
受取手形	1,377	1,172
電子記録債権	3,767	2,992
完成工事未収入金	7,116	5,910
売掛金	823	829
製品及び半製品	258	283
未成工事支出金	783	782
材料貯蔵品	773	756
未収入金	867	454
その他	128	155
流動資産合計	23,391	21,810
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,620	4,495
減価償却累計額	△2,727	△2,838
建物(純額)	1,893	1,657
構築物	617	624
減価償却累計額	△517	△527
構築物(純額)	100	97
機械及び装置	8,346	8,398
減価償却累計額	△6,696	△6,904
機械及び装置(純額)	1,650	1,493
車両運搬具	4	4
減価償却累計額	△4	△4
車両運搬具(純額)	0	0
工具器具・備品	1,876	1,989
減価償却累計額	△1,778	△1,836
工具器具・備品(純額)	98	152
土地	4,134	4,006
リース資産	150	203
減価償却累計額	△117	△149
リース資産(純額)	32	53
建設仮勘定	194	2
有形固定資産合計	8,104	7,462
無形固定資産		
ソフトウェア	66	490
ソフトウェア仮勘定	413	—
その他	0	0
無形固定資産合計	480	490

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	10	9
関係会社株式	53	53
前払年金費用	394	396
繰延税金資産	451	533
その他	250	258
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	1,158	1,250
固定資産合計	9,743	9,202
資産合計	33,134	31,013
負債の部		
流動負債		
支払手形	715	242
電子記録債務	5,639	4,715
買掛金	1,331	1,085
工事未払金	1,374	1,433
短期借入金	1,000	—
リース債務	7	39
未払法人税等	605	353
未成工事受入金	189	273
完成工事補償引当金	409	209
工事損失引当金	1	0
その他	1,174	1,049
流動負債合計	12,448	9,403
固定負債		
リース債務	25	186
再評価に係る繰延税金負債	1,070	1,031
退職給付引当金	1,423	1,553
役員退職慰労引当金	147	165
その他	3	—
固定負債合計	2,671	2,937
負債合計	15,120	12,341

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,980	1,980
資本剰余金		
資本準備金	344	344
資本剰余金合計	344	344
利益剰余金		
利益準備金	495	495
その他利益剰余金		
特別償却準備金	79	53
別途積立金	3,450	3,450
繰越利益剰余金	9,857	10,630
利益剰余金合計	13,882	14,629
自己株式	△289	△289
株主資本合計	15,916	16,663
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11	△11
土地再評価差額金	2,109	2,020
評価・換算差額等合計	2,098	2,008
純資産合計	18,014	18,672
負債純資産合計	33,134	31,013

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高		
完成工事高	30,707	28,462
製品売上高	5,323	5,451
売電事業売上高	76	81
売上高合計	36,107	33,995
売上原価		
完成工事原価	23,631	21,712
製品売上原価	4,417	4,667
売電事業売上原価	40	46
売上原価合計	28,090	26,425
売上総利益		
完成工事総利益	7,075	6,750
製品売上総利益	905	784
売電事業売上総利益	36	34
売上総利益合計	8,017	7,569
販売費及び一般管理費		
役員報酬	161	134
従業員給料手当	1,497	1,594
賞与	730	737
法定福利費	362	374
福利厚生費	276	303
退職給付費用	254	304
役員退職慰労引当金繰入額	52	66
旅費及び交通費	197	204
研究開発費	388	306
減価償却費	41	37
賃借料	232	237
その他	942	900
販売費及び一般管理費合計	5,137	5,202
営業利益	2,880	2,366
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
貸倒引当金戻入額	2	-
為替差益	-	2
未払配当金除斥益	0	1
その他	0	0
営業外収益合計	4	4
営業外費用		
支払利息	4	2
手形売却損	2	0
コミットメントフィー	1	0
その他	0	0
営業外費用合計	9	4
経常利益	2,874	2,366

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益		
受取保険金	64	30
特別利益合計	64	30
特別損失		
固定資産除却損	11	0
減損損失	-	489
支払補償費	56	41
その他	0	5
特別損失合計	69	537
税引前当期純利益	2,870	1,860
法人税、住民税及び事業税	875	745
法人税等調整額	51	△121
法人税等合計	926	624
当期純利益	1,943	1,236

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						利益剰余金合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金				
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金			
				特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	1,980	344	495	106	3,450	8,581	12,632
当期変動額							
剰余金の配当						△694	△694
当期純利益						1,943	1,943
特別償却準備金の取崩				△26		26	-
土地再評価差額金の取崩							
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	△26	-	1,276	1,249
当期末残高	1,980	344	495	79	3,450	9,857	13,882

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額 金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△289	14,666	△11	2,109	2,098	16,765
当期変動額						
剰余金の配当		△694				△694
当期純利益		1,943				1,943
特別償却準備金の取崩		-				-
土地再評価差額金の取崩						
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△0		△0	△0
当期変動額合計	-	1,249	△0	-	△0	1,249
当期末残高	△289	15,916	△11	2,109	2,098	18,014

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						利益剰余金合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金				
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金			
				特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	1,980	344	495	79	3,450	9,857	13,882
当期変動額							
剰余金の配当						△578	△578
当期純利益						1,236	1,236
特別償却準備金の取崩				△26		26	-
土地再評価差額金の取崩						89	89
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	△26	-	773	747
当期末残高	1,980	344	495	53	3,450	10,630	14,629

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額 金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△289	15,916	△11	2,109	2,098	18,014
当期変動額						
剰余金の配当		△578				△578
当期純利益		1,236				1,236
特別償却準備金の取崩		-				-
土地再評価差額金の取崩		89				89
自己株式の取得	△0	△0				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△0	△89	△89	△89
当期変動額合計	△0	746	△0	△89	△89	657
当期末残高	△289	16,663	△11	2,020	2,008	18,672

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	2,870	1,860
減価償却費	531	672
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2	0
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△142	△199
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△4	△1
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	113	130
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△38	18
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	4	2
売上債権の増減額 (△は増加)	△373	2,603
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△176	△7
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△32	△2
仕入債務の増減額 (△は減少)	462	△1,230
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	77	84
受取保険金	△64	△30
固定資産除却損	11	0
減損損失	—	489
支払補償費	56	41
その他	△351	△62
小計	2,940	4,368
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△4	△2
保険金の受取額	64	21
支払補償費の支払額	△56	△40
法人税等の支払額	△794	△988
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,150	3,358
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,204	△403
無形固定資産の取得による支出	△158	△358
投資有価証券の売却による収入	1	—
その他	10	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,351	△769
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△693	△579
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△11	△32
短期借入金の返済による支出	—	△1,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△704	△1,612
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	94	976
現金及び現金同等物の期首残高	7,401	7,495
現金及び現金同等物の期末残高	7,495	8,472

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、屋根工事を主体とした屋根事業と、住宅成型品販売を行う建材事業により事業展開しており、「屋根事業」と「建材事業」の二つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「屋根事業」は、長尺屋根工事、R-T工事、ハイタフ工事、ソーラー工事、塗装工事及び長尺成型品販売を行っております。

「建材事業」は、住宅成型品販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額に関する情報
前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	屋根事業	建材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	32,046	3,984	36,030	76	36,107
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	32,046	3,984	36,030	76	36,107
セグメント利益	2,683	160	2,844	36	2,880
セグメント資産	20,375	4,506	24,881	288	25,169
その他の項目					
減価償却費	396	99	495	35	531
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,418	57	1,475	16	1,492

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電に関する事業であります。

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	屋根事業	建材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	30,017	3,896	33,913	81	33,995
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	30,017	3,896	33,913	81	33,995
セグメント利益	2,310	20	2,331	34	2,366
セグメント資産	18,354	3,575	21,929	280	22,210
その他の項目					
減価償却費	529	107	636	36	672
減損損失	—	489	489	—	489
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	243	259	503	26	530

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電に関する事業であります。

4 報告セグメント合計額と財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	36,030	33,913
「その他」の区分の売上高	76	81
財務諸表の売上高	36,107	33,995

(単位:百万円)

利益	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	2,844	2,331
「その他」の区分の利益	36	34
財務諸表の営業利益	2,880	2,366

(単位:百万円)

資産	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	24,881	21,929
「その他」の区分の資産	288	280
全社資産(注)	7,965	8,802
財務諸表の資産合計	33,134	31,013

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社の資産であります。

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		財務諸表計上額	
	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度
減価償却費	495	636	35	36	531	672
減損損失	—	489	—	—	—	489
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,475	503	16	26	1,492	530

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	4,671円85銭	4,842円41銭
1株当たり当期純利益	504円12銭	320円60銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益 (百万円)	1,943	1,236
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (百万円)	1,943	1,236
普通株式の期中平均株式数 (株)	3,856,033	3,856,015

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 受注及び売上の状況

① 部門別受注高

(単位：百万円)

		前事業年度 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日		当事業年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	
		金額	前期比	金額	前期比
屋 根	長尺屋根	26,388	△5.2 %	26,851	1.8 %
	R - T	646	△72.1	799	23.6
	ハイタフ	2,830	△0.6	2,190	△22.6
	ソーラー	260	△68.7	324	24.3
	小計	30,126	△11.0	30,165	0.1
	塗装	557	0.4	531	△4.6
	建材	3,984	△4.4	3,896	△2.2
	売電	76	△5.2	81	5.5
	合計	34,744	△10.1	34,675	△0.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 部門別売上高

(単位：百万円)

		前事業年度 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日		当事業年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	
		金額	前期比	金額	前期比
屋 根	長尺屋根	25,990	0.3 %	25,232	△2.9 %
	R - T	2,045	180.4	1,053	△48.5
	ハイタフ	2,667	△10.1	2,639	△1.1
	ソーラー	799	27.1	515	△35.5
	小計	31,503	4.2	29,440	△6.5
	塗装	543	0.6	576	6.2
	建材	3,984	△4.4	3,896	△2.2
	売電	76	△5.2	81	5.5
	合計	36,107	3.1	33,995	△5.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 部門別受注残高

(単位：百万円)

		前事業年度 2019年3月31日現在		当事業年度 2020年3月31日現在	
		金額	前期比	金額	前期比
屋 根	長尺屋根	13,376	2.6 %	14,996	12.1 %
	R - T	571	△71.0	318	△44.4
	ハイタフ	1,376	18.7	926	△32.7
	ソーラー	312	△63.3	121	△61.2
	小計	15,636	△8.1	16,362	4.6
	塗装	76	23.6	31	△58.7
	建材	—	—	—	—
	売電	—	—	—	—
	合計	15,713	△8.0	16,393	4.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 役員の変動

(2020年6月26日開催の定時株主総会後予定)

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動

1. 新任取締役候補

該当事項はありません。

2. 退任予定取締役

取締役相談役 右田 裕之 (相談役委嘱予定)

取締役(非常勤) 田中 秀雄

3. 新任監査役候補

常任監査役(常勤) 安井 潔 (現 当社顧問)

4. 退任予定監査役

監査役(常勤) 渡辺 孝一 (顧問委嘱予定)